

表 瀋陽市「新しい消費の形態・モデル・シーンのパイロットプロジェクトの申請・登録に関する通知」において支援する3つの方向性の概要

項目	概要
①首発経済（注1）サービス体系の整備	<ul style="list-style-type: none">・重点商業エリア、コンテンツ園區、文化施設などにおいて多様な新製品リリースのプラットフォームを設立。広報、メディア、広告、企画などの専門サービス拠点を集積し、一連の先行発売センターや先行発売経済集積区の構築を支援。・国内外ブランドの高級品の初出店、旗艦店、コンセプトストアの出店や初出展店舗の本店への昇格などを支援。・ファッション性衣料、電化製品、化粧品、デザイナーズトイ（注2）、インテリア、自動車、スマート端末、スポーツ系トレンド商品およびサービス消費などの分野における革新的・先導的な製品とサービスを対象とした新製品発表会、初披露イベント、初展示会の開催を支援。・関連展示会において新製品発表コーナーや特別展示エリアを設置し、新製品・新サービス・新技術の集中的な展示を支援。
②多様なサービス消費シーンの創出	<ul style="list-style-type: none">・業態やビジネスモデルの革新を支援し、人工知能（AI）やメタバースなどのデジタル技術をエンターテインメント、観光、健康、スポーツなどの分野に応用し、ビジネス・旅行・文化・スポーツ・健康を融合した新たな消費シーンを創出。・サービス消費集積エリアの形成を推進し、重点商業エリア、文化観光集積エリア、伝統的なショッピング型スーパーマーケット、老朽化した工業団地の多様な消費シーンへのアップグレードを支援。重点スポーツ活動や公演の商圈、商業街、観光地への展開を支援。・夜間経済を発展させ、夜間文化・観光消費集積エリアを整備。・輸出優良品展示販売センター、特色あるショッピングセンター、輸出優良品ブランドが集積する特色ある商業エリアの最適化・アップグレードを支援し、自主ブランド+直接提供・販売を推進し、特色と魅力のある消費シーンを創出。
③優良な消費リソースと知名度のあるコンテンツIP（Intellectual Property：知的財産）のコラボレーション	<ul style="list-style-type: none">・インターネットのデジタル・エンターテインメントプラットフォームと知的財産権（IP）インキュベーションプラットフォームに基づき、デザイン、開発、生産、マーケティング、プロモーションの全産業チェーンを統合し、商品ラインアップを開発し、テーマ店やコンセプト店などの没入型消費空間を開設し、優良資源の消費潜在力を喚起。・現地の特色ある文化を軸に、国潮アニメ（注3）・映像IPや博物館・文化施設、無形文化遺産機関、歴史文化名城などの伝統資源と連携し、影響範囲が広く、社交性が高く創造性に富む総合的な消費シーンの創出を支援。・老舗企業や新興消費ブランド企業に対し、現地の優れた消費資源を活用し、新規店舗や旗艦店の開設、「老舗の新商品」「国産トレンド商品」の開発・展開を支援し、新型消費を牽引する複数の企業の育成を支援。

（注1）「首発経済」とは、企業による新製品の発表、新業態・新モデル、新サービス、新技術の導入、店舗の開業などの経済活動の総称。これまでになかった新たな製品やブランドを出店することで、経済を振興させることを目的とする。

（注2）「デザイナーズトイ」とは、アート性やデザイン性が高い玩具製品を指す。

（注3）「国潮」は中国の伝統的文化要素と現在のトレンドを組み合わせた「国貨」（自国のブランド商品）のことを意味する。

（出所）瀋陽市「新しい消費の形態・モデル・シーンのパイロットプロジェクトの申請・登録に関する通知」よりジェトロ作成